

【生団連通信 Vol.56】

生団連会員が、食品ロス削減推進大賞及び食品産業もったいない大賞受賞で表彰されました

2020年12月に、生団連の企業会員様が、省庁等に下記の取り組みで表彰されました。

12月18日、消費者庁主催「食品ロス削減推進大賞」が発表され、
株式会社ハローズ様が内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）賞を受賞されました。
「取り組み内容」：持続可能なフードバンクへの商品提供の仕組み（ハローズモデル）の開発と、
同業各社及びメーカーへの幅広い普及活動で飛躍的に提供商品を拡大

12月21日、公益財団法人食品等流通合理化促進機構主催「食品産業もったいない大賞」が発表され、
日清食品ホールディングス株式会社様が食品産業もったいない大賞審査委員会審査委員長賞を受賞されました。
「取り組み内容」：「カップヌードル」への環境配慮型容器「バイオマス ECO カップ」の採用、
並びに「ごみ発電電力」の使用による、気候変動対策および資源有効活用の推進

※ 「食品産業もったいない大賞」の主催である公益財団法人食品等流通合理化促進機構様は、
農水省などの協賛を受けて本表彰事業を実施されており、生団連の会員でもあります。

3月末発送予定の会報誌にて、改めて表彰された取り組み内容を掲載する予定です。

生団連は、今年度も引き続き、食品ロス削減推進に向けた活動に取り組んで参ります。
会員の皆様におかれましては、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。
